

入院診療計画書(準広汎子宮全摘術施行を受けられる方へ)

ID番号 @PATIENTID  
病名(他に考える病名)

氏名 @PATIENTNAME  
症状

様 @PATIENTWARD  
病棟 @PATIENTROOM  
号室

担当医師 @USERNAME

担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

| 経過 | 手術前日   | 手術当日  |  | 手術後1日目  | 手術後2~3日目  | 手術後4~6日目                                 | 手術後7日目   | 手術後8~11日目以降                    |  |
|----|--|---|--|---|---|--|--|--------------------------------|--|
| 目標 | 手術の準備ができる。   | 手術前   | 手術後  |   |   |  |  |                                |  |
| 検査 | 診察、超音波検査があります。   |   | 手術後採血があります。  | 採血があります。  |   | 手術後6日目に朝採血、尿検査があります。尿管損傷の有無を確認する検査があります。 |  | 退院診察、超音波検査を行います。               |  |
| 処置 | <p>禁煙を続けてください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□朝から絶食です。点滴を開始します。</li> <li>□手術する部位の毛をそります。</li> <li>□入浴</li> <li>□医師が腕に名前を書きます。</li> <li>□準備品の確認をします。</li> <li>□19時に下剤を内服します。</li> <li>□20時に洗腸します。</li> <li>□血栓予防のストッキングのサイズを合わせます。</li> </ul> | <p>&lt;手術にいくまでの流れ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□朝6時に洗腸をします。</li> <li>□麻酔科医師の指示の内服があれば服用します。</li> <li>□パンツ以外の下着を脱いで病衣に着替えてください。</li> <li>□化粧やマニキュアを落としてください。</li> <li>□血栓予防のストッキングを着用します。</li> <li>□義歯、眼鏡、時計、ヘアピン、指輪を外してください。</li> <li>□貴重品を家族の方に</li> </ul> | <p>痛みがあれば、スタッフに伝えることができます</p> <p>手術室から尿管を入れたまま戻ります。翌日まで酸素吸入を行います。背中から痛み止めの管が入ってきます。血栓予防のためのマッサージ機を装着します。</p> | <p>□朝9時酸素吸入を終了します。</p> <p>□医師が創部の確認をします。</p> <p>□歩けるようになるまでは、血栓予防のマッサージ機を継続します。</p> | <p>□尿管を抜去します。</p> <p>□背中からの痛み止めが終了していれば術後2日目の夜19時に管を抜きます。</p> | <p>□医師が創部の確認をします。</p>                    | <p>□医師が創部の確認をして、必要時処置します。</p>                  | <p>□手術後8日目に処置した創部の確認を行います。</p> |  |
| 観察 | 入院後、検温、検脈、血圧測定を行います。   | 朝6時に検温、検脈、血圧測定を行います。  | 手術後は随時検温、検脈、血圧測定と創、膣からの出血がないか確認します。  | 検温、検脈、血圧測定、創、膣からの出血がないかの他、痛みや吐きけ、排ガスの有無などを確認します。痛みや吐きけあるときなどは、看護師に教えて下さい。           |   |  |  |                                |  |
| 注射 |  |   | 手術室から点滴をしたまま病室へ戻ります。手術後、抗生剤の点滴をします。  | <p>□点滴、朝と夜に抗生剤の点滴があります。</p> <p>□夜21時に血栓予防の注射をします。(術後5日目まで朝9時、夜21時と、注射を行います。)</p>    | 手術後4日目まで点滴があります。(状態に応じて、点滴が追加になる場合があります。)                     |  |  |                                |  |
| 内服 | <p>普段内服している薬はいつも通り内服してください。</p> <p>※内服しているお薬は、看護師に提出してください。</p>  | 医師の許可があるまで薬は中止になります。  |  | 水分開始後、痛み止めの内服が始まります。持参薬がある方は、医師の許可後内服開始になります。                                       |   |  |  | □必要時、お薬が処方されます。                |  |
| 食事 | <p>朝から絶食です。</p> <p>食事に関するアレルギーなどあれば、相談してください。</p>  | 水分は( )時以降はとらないでください。  |  | 医師の指示により水分、食事が開始になります。むせり、吐き気がないか確認しながら摂取してください。                                    |   |  |  |                                |  |
| 行動 | 活動、入浴に制限はありません。  | 時 分頃手術室へ移動します。  | 手術後は病室へ戻ります。戻ったらベッド上で動けます。※創が痛い時や気分が悪い時は、教えてください。お薬を使います。  | <p>午前中に体を拭いて、着替えます。</p> <p>足踏みしましょう 歩きましょう</p>                                      | <p>シャワーの許可がでるまで体を拭きます。</p> <p>どんどん歩きましょう。</p>                 |  | 初めて歩行するときは、看護師が付き添います。術後早期に歩いた方が、回復もはやくなりますよ!! | 職場復帰、旅行などは医師に相談してください。         |  |
| 説明 | 病棟での日常生活をご案内します。医師より手術について説明があります。(手術同意書の提出をお願いします。)看護師により手術についての説明があります。麻酔科医師、手術室看護師が訪室します。   | <p>&lt;ご家族の方へ&gt;</p> <p>病棟内で(フローア、ロビー)お待ちください。離れるときは、待機場所をお知らせください。</p>  | 手術後、医師より家族の方に説明があります。  | 体を拭きます  | 看護師より便秘予防の説明があります。  |  | 術後6日目に残尿測定について説明があります。                         | 創の保護について看護師より説明があります。          | 医師より退院の説明があります。看護師より退院後の生活について説明があります。必要時リンパ浮腫指導について説明があります。□退院時には予約票・退院証明書・退院処方渡されます。□退院時にはリストバンドを外します。 |

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。  
注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。 福島県立医科大学附属病院 バス承認番号 (No.217) 承認月日 (平成27年10月27日)

特別な栄養管理の必要性

有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。署名:

続柄: